

2017年度事業報告書

特定非営利活動法人 チャイルドドクター・ジャパン

I 事業の期間

2017年4月1日～2018年3月31日

II 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係る事業

①東アフリカケニアでのボランティア医療活動

i) 海外活動

ナイロビのチャイルドドクタークリニックを基盤に（ア）～（ウ）の医療支援3事業を実施した。

（ア）医療スポンサーシップ事業（チャイルド支援事業）

（イ）低額診療事業

（ウ）エイズ支援事業

ii) 国内活動

(2) その他の事業

①会報冊子販売

②東アフリカケニアの特産品・民芸品の販売

◎総括

まず2017年度の事業を概括する。前年度は、労使問題に直面することが多かった。団体では、治療が必要な子ども達のことを第一に考え、団体単独での運営を諦め、資金面・運営面で、他団体との協働運営を模索するに至った。複数の団体と提携交渉した結果、最終的に今年度から、CDC 米国疾病対策センター・アフリカ最大のNGOであるAMREF (Amref Health Africa)・団体の3者で協働運営することとなり、クリニックの事業を継続できた(2017年5月1日の契約批准)。2017年5月以降は、団体・CDC 米国疾病対策センターが、ドナー団体となり資金拠出し、AMREFがクリニックの運営を担当することとなった。

◎各事業詳細

(1) 特定非営利活動に係る事業

①東アフリカケニアでのボランティア医療活動

i) 海外活動

(ア) 医療スポンサーシップ事業：

a. 保健医療サービスの提供

チャイルドドクター制度^{※1}を利用し、子ども達への無料医療支援を行った。2018年3月時点で、低所得地域に暮らす子ども300名（前年同時期約296名）、孤児院・施設に暮らす子ども115名（同117名）、慢性疾患を患う子ども57名（同60名）、合計472名（同473名）が登録され医療支援を受けている。

当クリニックでの登録児の医療費はすべて無料とし、手術や専門的治療、加療を含む高度な医療サービスを必要とする場合は提携する国立・民間病院等に紹介する。そのすべての治療費を当会が負担する。

b. 会員維持（継続支援会員＝チャイルドドクター）と会員拡大

2008年12月にチャイルドドクター制度を開始。2018年3月末時点で、2,730人が支援登録中（昨年同時期2,828人）。退会者数134人（昨年同時期108人）、新規入会数36人（昨年39

人)。また、支援口数は、1,000円換算で3,364口数の登録（昨年同時期3,497口）であった。

c. 広報・啓発活動

ケニア国内の現地在留邦人に対しては、有効な広報・啓発活動を実施出来なかった。

※1 チャイルドドクター制度

1口1ヶ月1,000円～の支援金で1人の子どもと交流しながら医療支援を実施。

会員種別は「継続支援会員」、スポンサーを「ドクター」、支援児を「チャイルド」呼ぶ。ホームページ上で支援申し込みができる。支援を受けた子どもは無料診察券を受領し、医療サービスを無料で受けられるようになる。

支援金（会費）納付はクレジットカード決済、銀行振込を利用（利用率：カード決済58%、銀行振込42%）

(イ) ドナー事業（低額診療事業・エイズ支援事業）

2017年5月1日以降、現地医療支援団体AMREF KENYA・CDC米国疾病対策センターと協働し、クリニックでの低額診療事業・エイズ支援事業を継続した。運営はAMREF KENYAが、運営資金は、弊団体とCDD米国疾病対策センターが負担し、継続的な事業運営を進めた。

クリニック支援事業においては、貧困地域に居住する住民や支援チャイルドを対象にした低額診療サービスを提供した。エイズ支援事業については、HIV陽性患者に対する包括的なケアと治療サービスを提供した。

- ・施設：待合室、受付、問診・処置・経過観察室、診察室、薬局、検査室、母子保健/家族計画室、カウンセリング室、家族カウンセリング室、リハビリセンター
- ・診療日時：月～金曜日8:45～16:15
- ・診療人材：小児科医1名（日本人）、（以下ケニア人）準医師1名、看護師1名、検査技師1名、薬剤師1名、カウンセラー1名、受付・データ1名、作業療法士1名、理学療法士1名、その他非常勤スタッフ
- ・提携団体：社会医療法人医真会／ランガタ地区保健局／米国大統領エイズ救済緊急計画(PEPFAR)／ケニア中央医学研究所(KEMRI)／FACES(NGO:Family AIDS Care & Education Services) サンフランシスコ大学／米国開発庁(USAID)／MEDS(NGO: Mission for Essential Drugs & Supplies)／Special Education Professionals(SEP)／Amref Health Africa(AMREF)／その他 公立・私立病院(Kenyatta National Hospital、Marter Mission Hospital、Mbagathi Hospital)
- ・診療代：患者は登録料130円程度を支払い、薬品・検査は別途加算。リハビリ訓練65円程度、HIV陽性患者への診療および薬剤は無料
- ・診療内容：一般外来（内科、小児科、その他）、HIV患者包括的ケア、妊婦検診、家族計画、予防接種・小児健診、慢性疾患（高血圧・糖尿病など）外来、カウンセリング（心理、栄養など）、理学・作業療法
- ・今年度の実績：
○Special Education Professionals(SEP)^{※2}と連携し、様々なトピックでワークショップを開催した。

※2 Special Education Professionals (SEP)

1990年ケニアで登録された非営利団体で、特別支援教育に携わる医療従事者、教育関係者の混生チームから成り、家族や養育者、専門家への研修の開催、家族や養育者からの個別相談、地域の小規模グループや組織への技術支援、一般への啓蒙活動等を行っている。チャイルドドクターは2014年から同団体と提携している。

・患者数推移：

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2005年度	482	435	386	499	419	405	301	358	214	245	276	383	4403
2006年度	313	669	591	541	508	473	491	472	375	529	552	833	6347
2007年度	591	807	918	1089	1153	1133	1131	1081	722	736	956	992	11309
2008年度	1208	1262	1159	1216	1129	1111	1139	1080	621	1036	1078	1074	13113
2009年度	1012	1100	1367	1254	1054	884	1088	1039	600	911	925	862	12096
2010年度	989	1005	1052	1185	1095	924	888	1132	659	927	1018	1005	11979
2011年度	998	1113	990	1083	1111	880	889	1015	390	642	794	927	10832
2012年度	994	1059	1021	1134	962	1030	1263	1221	758	942	1231	583	12198
2013年度	993	1453	869	1260	1153	908	1197	1179	582	996	1257	1467	13314
2014年度	1182	1377	1109	958	1237	1213	867	1171	675	935	1129	1073	12926
2015年度	1091	1284	1315	1255	1230	1171	1115	1237	856	931	1318	1221	14024
2016年度	930	1178	1297	1014	1251	1034	970	1085	731	839	1142	1246	12717
2017年度	346	422	407	468	261	362	352	334	254	373	347	373	4299

※2017年度は委託事業のみの集計。クリニック患者総数は例年と同等。

(ウ) エイズ支援事業：HIV感染者/エイズ患者への無料医療支援：

当クリニックHIV包括的ケアセンターにおいて、引き続きHIVカウンセリングとテスト、日和見感染症予防と治療、抗HIV剤の投与、栄養カウンセリングと補助食品の配布、免疫検査、結核検査、精神的・社会的支援のためのカウンセリングなどを無料で提供した。2017年度のHIVテスト件数は880名、2018年3月末までに計763名が登録され、現段階で763名が抗ウイルス剤投与が継続されている。

ii) 国内事業

国内での活動は、予定した通りには実施出来なかった。

(ア) ファンドレイジング事業：

a. 未収金回収

未払金に対しては、外部業者に委託し回収業務を進める予定であったが、年度内に抜本的な改革に取り組むことが出来なかった。

b. Google Ad Grantsの利用

米Google社が提供するNPO向けの無償広告を利用した。申請認可後、1クリック2ドルまでの広告をGoogle検索画面等に出稿。月間1万ドル、年間12万ドルまでの広告を出稿が可能とのことであったが、実際には、予想していたようには広告表示されず、月数千円～数万円の利用に留まり、団体ホームページをご覧頂く機会が急激に増えることはなかった。

c. 寄附団体への兼務出向

寄附団体への兼務出向については、年度内に結果を出すことが出来ず、寄附もなかった。

(2) その他の事業

①会報冊子販売：オリジナルカレンダーの制作販売

毎年チャイコクオリジナルのカレンダーを楽しみにして下さっている支援者も多いが、制作コスト、費用対効果等に鑑み、今期は制作販売を見送った。

②東アフリカケニアの特産品・民芸品の販売

事務局運営上の問題で地域イベントでの販売会は実施しなかった。

以上